

花の拠点整備事業の基本設計について

恵庭花のビレッジ PLAN

恵庭 花のビレッジ計画

【コンセプト】

恵庭市の花・観光の拠点となる(仮称)花のヴィレッジは、花のまち恵庭の新たな章にふさわしい場所になります。

それは、ただ花がいっぱい植えてある場所ではありません。

「花とくらし」をテーマに、美しい町に住み・くらし・心癒され・人々が集う「場」を恵庭人の誇りを持って造り守ること、それが唯一の花観光であると考えます。

市内・道内外・海外から多くの人々が豊かな時間を過ごしにくる(仮称)花のヴィレッジは、これから恵庭のまちづくりと観光の Base になります。

【テーマ】

<花のある・美しいくらし 恵庭 Base Garden>

【ゾーニング】

計画の検討にあたり、ゾーニングを行い、以下に各ゾーンの概要を示します。

○『ゲートエリア』

- ・道と川の駅「花ロードえにわ」・農畜産物直売所「かのな」をつなぐゲートエリアを通り、ガーデンエリアへ向かう
- ・道の駅は中央を抜き、花のヴィレッジの中心ゲートになるとともに、魅力的な飲食・物販店舗が来訪者を出迎える
- ・日常的に利用可能なガーデンマルシェには、テーブルやいすが並び、にぎわいのある場になる
- ・農畜産物直売所「かのな」に隣接し、恵庭産の野菜が育つキッチンガーデン
- ・恵庭の玄関口として、市内の観光・商業施設と連動して、来訪者の各施設への誘導を促す

○『多目的エリア』

- ・緑の芝生が広がりを持ち、周辺の樹木と圧倒的な花々に囲まれた居心地の良い空間
- ・花のイベントなど大小さまざまなイベントなどに対応できる芝生広場は、緩やかな鉢状の楕円形の地形に設けられ、水の遊び場や照明による演出により、四季を通じて、昼夜とも楽しむことができる
- ・芝生広場の縁を通り、ゲートエリアとセンターハウス周辺エリアを結ぶ園路は、キッチンカーによる飲食物の提供なども想定し、十分な幅員を確保する

○『森と散策エリア』

- ・樹木ゾーンには変化に富んだ「庭」空間が演出され、(仮称)展望拠点からは花のヴィレッジ全体を俯瞰できるとともに、恵み野に伸びる緑の軸、恵庭岳への眺望を楽しむことができる
- ・「庭」空間には、例えば車いす利用者なども含めた多くの人々が花と直接触れ合うことのできるユニバーサルガーデンを整備するとともに、緑陰にはベンチやテーブルが配置される
- ・樹林には、日陰の植物や山野草が咲き、散策やジョギングに来る人々を楽しませる
- ・道路側の人々が暮らすエリア(恵み野地区)と、広場側の人々が集うエリア(花のヴィレッジ)の音や光などを遮断するためにも、このエリアは重要な機能を持っている

○『ガーデンエリア』

四季の花に彩られた空間づくり

花のヴィレτζを来訪する人々に「花のまち恵庭」を印象付けるため、四季折々の花々が咲き誇り、春・夏・秋・冬の一年を通じて、その異なる表情、四季彩を楽しむことのできる空間を創出する

I. 市民の庭ゾーン

- ・既存のいこいの花畑のコンセプトを生かし、恵庭のガーデンをイメージさせる、市民参加のガーデンとなる
- ・ゲートエリアの屋外空間とつながりを持たせ、来訪者の好奇心を沸き立たせることで、ゲートエリアを訪れた人々をセンターハウス周辺へと誘う

II. 花の野原ゾーン

- ・(仮称)恵庭かわまちづくり事業と連携し、野の花から水辺をイメージする花の風景をつくる
- ・恵庭ならではの日々の暮らしに根付いたガーデニングの見学マナーを学びながら模擬体験でき、来訪者を、恵み野地区を中心としたオープンガーデンへ導くデモンストレーションガーデンの整備を検討する

○『センターハウス周辺エリア』

- ・花の市民活動の拠点となるセンターハウスは、壁面や室内緑化に努めるなど、四季を通じて植物を感じられる空間であり、例えば寄植え体験やガーデニング講習など誰でもが参加できる多彩な参加型メニューを提供することで、花文化の伝承や次世代の人材育成につなげる
- ・センターハウスには、恵庭の花に関するあらゆる情報が集まり、集まった情報を広く発信する、情報発信機能が求められる
- ・センターハウス周辺には、屋外での飲食が可能なガーデンなど、屋内・外が一体となった施設利用を検討する

- ・ガーデンマルシェ専用スペースを確保し、えにわマルシェなどの地域の取り組みを支援する

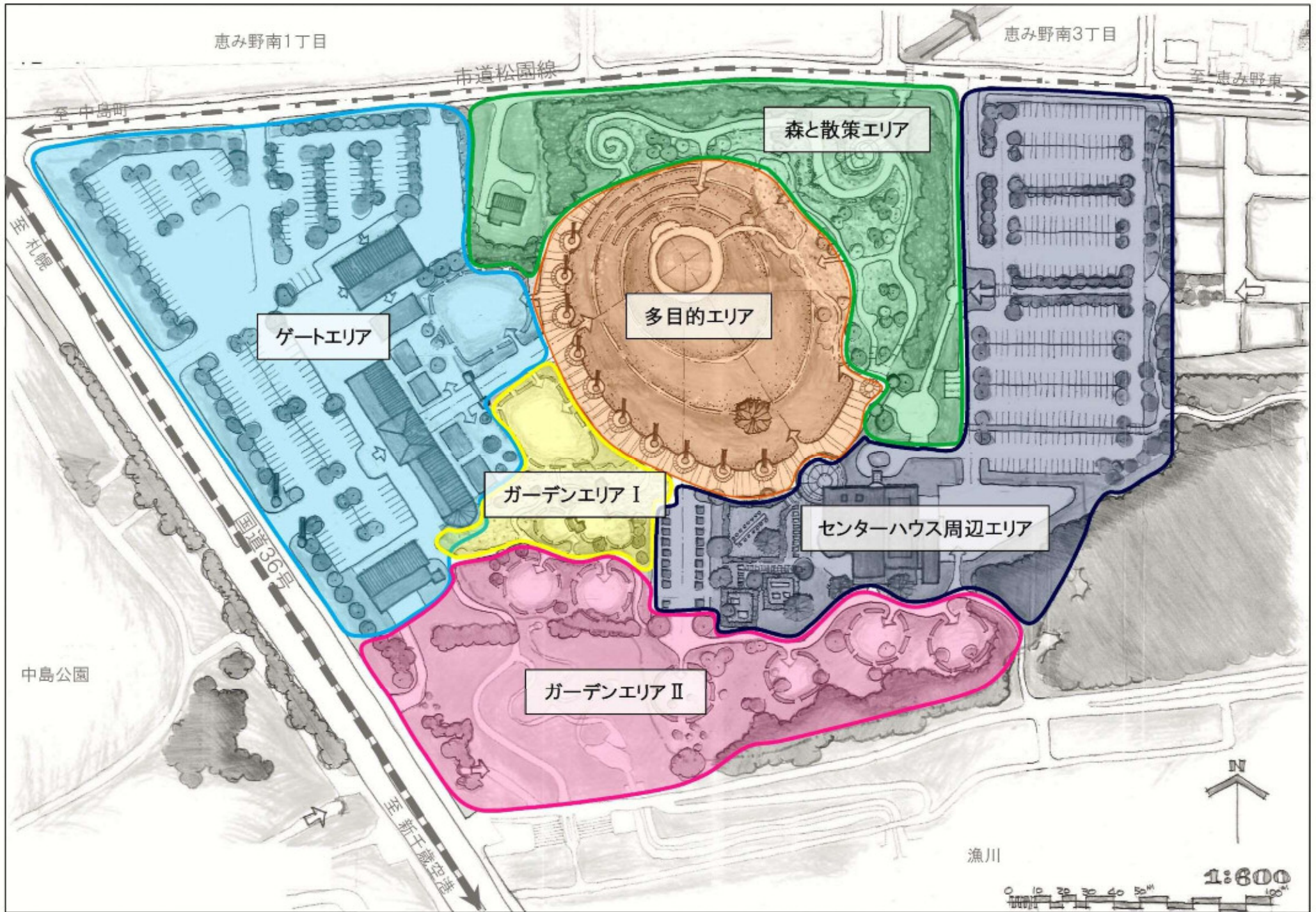
センターハウスが中心となった滞留時間増加の取り組みとして、例えば飲食や休憩、宿泊、キャンピングカー利用者など多様なニーズへの対応についても、収益性などを勘案しながら検討を進める

- ・観光バスなどの大型車両も駐車でき、かつ、十分な収容台数を確保した駐車場を併設する

○『その他』

- ・花のヴィレτζは、障がいの有無や年齢、性別などに関係なく、誰もが充実した時間を過ごしていただくことを目的に、ユニバーサルデザインに配慮した施設設計画・整備を進めます
- ・花のヴィレτζ計画における各ゾーンの考え方は、現時点において想定される利用形態や必要だと考えられる機能を例示したものであり、今後の検討・議論において部分的に変更する可能性がある

恵庭 花のビレッジ ゾーニング図



恵庭 花のヴィレッジ 計画平面図

